

久留倍官衙遺跡整備ニュースvol.4

平成27年9月 三重県 四日市市教育委員会



久留倍官衙遺跡の標識ができました。

みなさん、お久しぶりです。‘くるベエ’だよ。

くるベエ

大矢知町にある国史跡「^{くる べ かんが}久留倍官衙遺跡」では、現在、史跡公園にする整備を行っているよ。

久留倍官衙遺跡は古代の^{あさけくんが}朝明郡衙（現代でいう市役所）と考えられる遺跡で、古代の四日市の歴史を知るのに重要な遺跡なんだ。今年は、^{ひょうしき}標識ができて、少しずつ整備は進んでいるよ。

実は、四日市市内には久留倍官衙遺跡以外にも^{ぶんかざい}文化財はたくさんあるんだよ。

そこで、今回のニュースでは、久留倍官衙遺跡周辺の指定文化財を^{しょうかい}紹介するね。^{きょうみ}興味を持った人は、久留倍官衙遺跡とともに^{おとす}訪れてみてほしいな。

久留倍官衙遺跡周辺の文化財マップ



①国指定史跡 久留倍官衙遺跡

久留倍遺跡の発掘調査の結果、政庁と正倉院(稲などを入れた倉庫群)が見つかり、古代朝明郡の役所跡と考えられている遺跡です。史跡範囲は、久留倍遺跡の中に含まれています。久留倍遺跡は、弥生時代から昭和の時代まで続く複合遺跡です。

②県指定史跡 天武天皇迹太川御遥拝所跡

大海人皇子が「壬申の乱」で朝明郡迹太川のほとりで、戦勝を祈願したと日本書紀に書かれています。

③県指定有形民俗文化財 蝙蝠堂民俗玩具

日本や世界各国の特色ある民俗玩具のコレクションで、凧やこけし、張子など多種多様な収集品があります。

④市指定史跡 大膳寺跡

地元の伝承でお寺の存在が考えられていましたが、現在まで寺院の建物跡は確認されていませんが、平安時代の軒丸瓦・軒平瓦等が出土しています。

⑤市指定史跡 茂福城跡

三重県北勢地方の戦国武将茂福氏の城跡です。

⑥市指定史跡 志氏神社古墳

市内に残る唯一の前方後円墳で、4世紀後半に築造されました。

- 市指定有形文化財(考古資料)

志氏神社古墳出土品

志氏神社古墳から嘉永5(1852)年に出土したもので、車輪石・内行花文鏡・勾玉・管玉・小玉が出土しています。

- 市指定有形文化財(工芸品) 志野焼狛犬

普通の狛犬と違い色彩美しい焼き物の狛犬で、江戸時代前期の作品と考えられます。

⑦県指定史跡 富田の一里塚跡

江戸時代の街道には、両側に松並木が植えられ、1里(約4km)ごとに塚がありました。



⑧市指定有形文化財(建造物) 龍王山宝性寺

文化11(1814)年に建てられた寺院の本堂です。

⑨市指定史跡 万葉集跡と聖武天皇社

万葉集に詠まれた聖武天皇ゆかりの地と伝えられています。

⑩国登録有形文化財(建造物)

旧東洋紡績株式会社富田工場原綿倉庫

近代紡績業の発展を支えた工場のレンガ造り倉庫です。

⑪市指定有形民俗文化財 奉納御座船模型

御座船は、江戸時代に大名が乗った大型の船で、全国的に珍しいその模型の船が鳥出神社に奉納されています。

⑫国指定重要無形民俗文化財

鳥出神社の鯨船行事

全国的に珍しい陸上の模擬捕鯨行事です。毎年8月14日・15日に行われています。現在、ユネスコの無形文化遺産に登録申請中です。

⑬市指定無形民俗文化財 富田の石取祭

(北村石取祭・茂福石取祭・富田西町石取祭)

鉦と太鼓を打ち鳴らし「町練り」をします。毎年8月14日・15日に行われています。

⑭国指定重要文化財(彫刻)

阿弥陀如来立像と像内納入文書

善教寺の境内に安置されている、鎌倉時代前半に作られた阿弥陀如来立像です。この像の体内には日記や摺仏等が納入されていました。

⑮市指定史跡 富田一本松

国道1号と十四川の交差点に二代目の若い松が立っています。初代の松は樹齢700年を数えました。かつては、このあたりまで海岸線が入り込んでいました。

⑯国登録有形文化財(建造物)

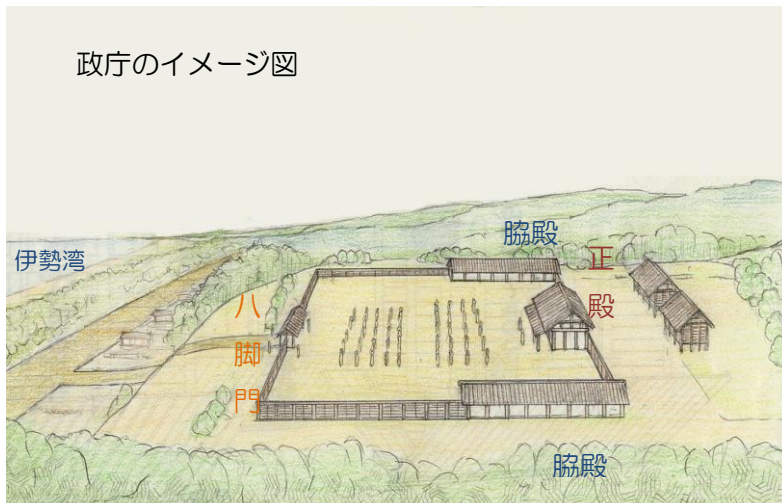
アミカン本社事務所・正門・煉瓦塀

アミカン株式会社は、わが国初の手動式製網機を開発しました。文化財の3件は、昭和初期に建てられ、当時の意匠をよく残した建物です。

久留倍遺跡の発掘調査で見つかった郡衙の政庁くなが せいちよう

久留倍遺跡の発掘調査は、一般国道1号北勢バイパスの建設に伴って、平成11(1999)年に始まりました。多くの遺構や遺物が発見され、平成18年7月28日に約2万㎡が国の史跡に指定されました。

政庁は、儀式や事務を行う施設です。入り口には門があり、正面の奥まった位置に正殿と呼ばれる中心建物があり、その左右に脇殿が配置されていました。規模は東西約42m、南北約51mの広さで、建物は伊勢湾を望む東向きに建てられていました。正面の門は、八脚門という寺院や宮城でも作られる様式の門です。



発掘調査時の遺構図(赤色が関係する時期)

今年参加できる催し

【久留倍官衙遺跡学習講座】 場所 あさけプラザ
 時間 10:00~11:30
 申込先 Tel.059-363-0123(あさけプラザ)

講師：松平順彦先生(陶芸家)、四日市市教育委員会社会教育課職員

- 10月 3日(土)「久留倍官衙遺跡と全国のほかの事例」
- 10月10日(土)「ワークショップ Vol. 2 すずりを作ろう」
- 10月17日(土)「久留倍官衙遺跡をめぐる諸問題
 ~壬申の乱、聖武天皇東国行幸に関連して~」
- 10月24日(土)「八脚門の復元検討」

定員15名
 参加費200円必要
 申込先着順
 あさけプラザへ

*10月~12月
 久留倍官衙遺跡出土品展
 ~古代朝明郡内の遺跡から~
 奈良時代を中心に、出土品を展示
 します



お問い合わせは、
 下記の教育委員会
 社会教育課まで

【久留倍遺跡まつり】

日時 11月8日(日) 9:00~16:00
 開催場所 (午前)久留倍官衙遺跡(集合)、久留倍官衙遺跡とその周辺
 (午後)あさけプラザ
 内容 (午前)遺跡・史跡スタンプラリー、「史跡公園」説明会
 (午後)講演「久留倍官衙遺跡と壬申の乱」古代史研究家 玉城妙子先生
 古代史ドラマ「壬申の乱」
 出演 四日市市立朝明中学校第1学年歴史グループ